

## 意見書案第 5 号

北朝鮮のミサイル発射に抗議し、外交交渉による解決の努力を求める  
意見書

上記の意見書を次のとおり提出する。

平成 2 9 年 6 月 2 3 日提出

提 出 者

向日市議会議員

山 田 千枝子

杉 谷 伸 夫

賛 成 者

向日市議会議員

松 山 幸 次

## 北朝鮮のミサイル発射に抗議し、外交交渉による解決の努力を求める意見書

北朝鮮は、国際社会の強い警告にもかかわらず、弾道ミサイルを発射した。これはこの間の国連安保理決議、6か国協議の共同声明、日朝平壌宣言に反する暴挙である。

しかし、軍事的な圧力は対立を激化させるだけであり、解決の道ではない。外交交渉のなかで核・ミサイル開発放棄を強く迫ることが緊急に求められている。

現在、米国・トランプ大統領が「適切な条件」のもとで対話の用意があると表明し、中国とロシアが「6か国協議を含む対話による解決」を呼びかけているなど、外交交渉による解決の機運が生まれつつある。日本政府はこの機運を实らせるために力を尽くすべきである。

よって国会および政府は、北朝鮮の核・ミサイル開発を放棄させるために、北朝鮮のミサイル発射に抗議し、外交交渉による最大限の努力を尽くすよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年6月23日

京都府向日市議会